

すこやかライフ

保健センター(〒564・0072出口町19・2 ☎6339・1212 FAX6339・7075)
 保健医療室(〒564・0072出口町19・3 保健所内 ☎6339・2225 FAX6339・2058)
 地域保健課(〒564・0072出口町19・3 保健所内 ☎6339・2227 FAX6339・2058)
 国民健康保険課(☎6384・1239 FAX6368・7347)
 口腔ケアセンター(〒565・0862津雲台1・2・1 ☎6155・8020 FAX6873・3030)



▶新型コロナウイルス感染症の影響で掲載内容が中止・延期・変更になる場合があります
 イベント等の開催の有無は市ホームページが各室課への問い合わせなどで確認してください

その他の検査・健診

HIV・性感染症検査

匿名可。予約制。診断書は発行しません。☎1月8日(金)午前9時30分～11時30分。1人20分。☎保健所。☎地域保健課へ。

国民健康診査(特定健診)

無料。身体測定、尿検査、血液検査など。☎40～74歳の吹田市国民健康保険加入者。対象者には、誕生月の前月末に受診票を送ります。誕生月かその翌月に受診できない場合や、昨年4月2日以降の加入者は国民健康保険課へ問い合わせください。国保以外の保険の加入者は、加入している健康保険の保険者に問い合わせしてください。

相談

☎月～金曜日。祝・休日、年末年始は除く。

健康相談

育児、健康、食事、禁煙、生活習慣病の予防など。保健師などが電話や面接で相談に応じます。面接は予約制。☎保健センター、同センター南千里分館。☎電話で同センターへ。

こころの健康相談

統合失調症や

各種健(検)診

加入している公的医療保険の種類に関係なく受診できます。誕生月かその翌月の受診を推奨しています。費用は表のとおり。65歳以上は無料。64歳以下で吹田市国民健康保険の加入者は国民健康保険課へ、市民税非課税・生活保護世帯は検診を受ける2週間前までに保健センターへ申請すれば、いずれも無料。☎保健センター。

保健センターの検診	肺がん検診 ※1	X線検査。40歳以上。400円。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、喀痰検査は中止します。 ※5	2月8日(月)、13日(土)。 午前9時～11時。誕生月に限らず受診できます。☎☎か郵送、ファックスに検診名、希望日、住所、名前、性別、生年月日、年齢、電話番号を書いて保健センターへ。1月15日(金)必着。多数の場合は翌月以降になることがあります。案内は検診日の2週間前までに送ります。
	大腸がん検診	便潜血反応検査。40歳以上。300円。	
	胃がん検診 ※2	X線検査。50歳以上。1000円。	

市内の協力医療機関で受診できる健(検)診	胃がん検診 ※2	胃内視鏡検査。50歳以上で、生まれ年が西暦で奇数年の人。2000円。	
	30歳代健康診査	血圧測定、尿検査、血液検査など。30～39歳。無料。 ※4	
	成人歯科健康診査	30～74歳。障がいのある15～74歳の方は通年受診できます。無料。 ※3 ※4	
	乳がん検診	マンモグラフィと視触診。40歳以上の女性で、生まれ年が西暦で奇数年の人。1000円。	
	子宮がん検診	頸部細胞診。20歳以上の女性で、生まれ年が西暦で奇数年の人。500円。体部細胞診は問診・診察の結果、必要な人のみ別途500円。	
	大腸がん検診	便潜血反応検査。40歳以上。300円。	
	肺がん検診 ※1	65歳以上の人はいずれかを受診。	X線検査。40歳以上。400円。喀痰検査は50歳以上で、問診・診察の結果、必要な人のみ別途500円。
	結核検診	X線検査。65歳以上。無料。	
	B型・C型肝炎検診	血液検査。20歳以上で、B型・C型肝炎ウイルス検査を受けたことがない人。無料。	
	前立腺がん検診	血液検査。50歳以上の男性。700円。	
	骨粗しょう症検診	20～70歳で、今年の誕生日で年齢の下1桁目の数字が0か5の人。1000円。	
	聴力検診	昭和26・31・36・41・46年生まれの人。500円。	

- ※1 血液のある人は肺がん検診の対象外です。速やかに医療機関を受診してください。
- ※2 どちらかを選んで受診してください。胃内視鏡検査を受けた翌年は、市の胃がん検診を受診できません。
- ※3 後期高齢者医療保険の加入者は、はつらつ(34ページ)を確認してください。75歳以上で同保険非加入者は、誕生月の前月に生活福祉室から送付する歯科健診の受診券を持参してください。
- ※4 3月生まれの人で、健康診査を昨年3月～4月に受診できなかった人は、受診期間を延長しています。詳しくは保健センターのホームページを確認してください。
- ※5 50歳以上で、喫煙指数(1日の喫煙本数×喫煙継続年数)が600以上の人は、喀痰検査の対象となります。市内の協力医療機関で実施する肺がん検診を受診してください。詳しくは保健センターのホームページを確認してください。

くらしの情報

口腔ケアセンターの催し

障がい者(児)のお口のケアとリハビリテーション。歯科医師による口腔の健康度チェックと口腔ケア指導。☎2月21日(日)午前10時～正午。☎会場へ来所できる人。難病、脳梗塞などの後遺症がある人も可。☎先着10人。

介護職向け口腔ケア実践講座

歯科医師、歯科衛生士による口腔ケア講座と実習。☎2月21日(日)午後1時30分～3時。☎先着20人。いずれも☎1月4日(月)から電話かファックスに◆と年齢を書いて同センターへ。

ドクターメモ

変形性膝関節症はどんな病気?

変形性膝関節症とは、関節の軟骨がすり減ってしまった関節疾患のことを指します。変形性膝関節症や変形股関節症などというように、部位によって名前が変化します。その中でも今回は、変形性膝関節症について説明します。

変形性膝関節症になってしまふ原因は何でしょうか。変形性膝関節症には(1)加齢による経年的変化や膝への負担で起きるもの、(2)以前のけがや膝関節の炎症性疾患などに引き続いて起きるものなどがあります。

症状は通常、痛みです。水腫と云って、関節液が多量にたまってしまい腫れることもあります。ほかに、関節の動きが悪くなってしまうたり、見た目の変化として、O脚やX脚になったりすることがあります。

診断には、まず診察を行い、続いて単純X線検査を行います。より詳しい情報が必要な場合には、CT検査やMRI検査を行います。

治療は大きく分けて2つ。保存療法(手術なし)と、手術療法があります。保存療法では、膝への負担を和らげる目的で、生活指導や筋力訓練を行い、痛みに対しては症状を和らげる目的で、鎮痛剤や湿布を使用します。場合により、関節内にヒアルロン酸の注射を行います。保存療法に効果がなく、生活に支障が出るような場合には手術を行います。手術方法には関節鏡手術、骨切り術、人工関節置換術などがあります。

経年的変化以外の変形性膝関節症を予防するためには、膝への負担を避けること、例えば体重増加や太ももの筋力低下などを起こさないようにすることが大事です。適度な運動を心がけ、規則正しい生活を送りましょう。気になることがあれば、早めに整形外科で相談してください。

吹田市医師会 大西 雅之